

祝 おめでとうございます ～表彰されました皆さんをご紹介します～

令和5年春の叙勲をはじめ、さまざまな功績が認められ、多くの人たちが表彰されました。受章された皆さん、おめでとうございます。

令和5年 瑞宝単光章

なかむら しげる
元大槌町消防団員 中村 繁さん



昭和45年11月11日に大槌町消防団に所属。平成22年からは、第一分団長として41年もの長きにわたり第一線で災害現場に出動し、住民生活の安寧を守るため献身的に貢献されました。

令和5年 旭日単光章

さわやま しげお
元大槌町議会議員 澤山 重夫さん



平成7年9月に大槌町議会議員に初当選。以降、3期12年にわたり議員として在職し、副議長や総務常任委員会委員長の責務を果たすなど多くの役職を勤め上げました。

東北管区行政評価局長表彰

こした ゆみこ
越田 由美子さん



平成27年4月に行政相談委員を委嘱。毎月1回、行政相談の定例相談所を開設し、町民たちの相談に応じています。子育て世代を対象とした行政相談懇談会や、大槌学園での行政相談出前教室なども行い、各年齢層に応じてきめ細やかで多様な活動を展開し、行政相談委員の業績が顕著で、他の模範となる委員として表彰されました。

令和4年度 岩手県農林水産業表彰

くぼ ともひさ
久保 知久さん
(釜石市)



平成16年2月26日から平成28年12月7日までの約12年間にわたり釜石地方森林組合理事を、平成28年12月8日から令和4年3月31日までは代表理事組合長を務め、東日本大震災により被害を受けた組合の再建に尽力、平成29年に発生した大規模林野火災からの森林環境の再生を果たすなど森林づくりの推進に貢献されました。

くらしの 安心 だより

大槌町津波避難計画を改定しました

大槌町津波避難計画を改定しましたので、その概要をお知らせします。大槌町津波避難計画は、全町版と地区版の2つがあり、それを合わせて町の津波避難計画としています。

全町版の改定概要

1. 対象とする地震・津波

令和3年5月に岩手県が発表した新たな津波浸水想定
(令和3年9月に発行した大槌町防災ハザードマップに記載しているもの)

2. 避難指示を発令する避難対象地域

避難情報の種類	津波警報等の種類	避難対象地域
避難指示	大津波警報	最大クラスの津波浸水想定 の浸水地域の行政区(町名)※1
	津波警報	
	津波注意報	防潮堤外の地域

※1：白沢、桜木町、花輪田、上町、本町、大町、末広町、新町、須賀町、栄町、小枕、安渡一丁目、安渡二丁目、安渡三丁目、港町、新港町、赤浜一丁目、赤浜二丁目、赤浜三丁目、吉里吉里一丁目、吉里吉里二丁目、吉里吉里三丁目、浪板、沢山、迫又、源水、大ケロー一丁目、大ケロー二丁目、柵内

3. 避難方法

- ① 避難方法は原則徒歩
- ② 避難行動要支援者※2とその支援者については、車避難を容認する。
- ③ それ以外の人(がやむを得ず※3)車避難をする場合は、大槌川・小鮎川の上流にある施設(旧金沢小、リサイクルセンター隣仮設住宅跡地)に限り、自動車避難を容認する。

※2：災害時に自ら避難することが困難な人であって、その円滑かつ迅速な避難の確保を図るために特に支援を必要とする人

※3：新型コロナウイルス感染症対策やペットとの避難などを理由とする場合

4. 避難誘導に従事する者の安全確保

- ① 自らの命を守ることを一番の基本とする。
- ② 避難誘導などに従事する人は、気象庁の発表する津波到達予想時間の少なくとも「15分前」には安全な高台に退避を完了する。

5. 要配慮者の避難支援

避難行動要支援者に関する個別避難計画※4を策定するよう努める。

※4：避難行動要支援者一人一人に対する支援方法を定めるもの

地区版

大槌町津波避難計画の地区版は、住んでいる地域のもを本号の折り込みにて配布しています。それ以外の地域のもが必要な場合は、防災対策課までお問い合わせください。

☎ 防災対策課 TEL 0193-42-8781